

- 4) 木島 寛, 真貝富夫: 嚙下反射の神経機構における NMDA-NO 経路の関与. 第 32 回自律神経生理研究会, 東京, 2004 年 12 月 4 日.

#### 【その他】

- 1) 野田 忠: 食べるの科学. 平成 16 年度全学共通科目「食べる! そのメカニズム」, 新潟, 2004 年 4 月 9 日.
- 2) 野田 忠: おっぱいを飲む. 平成 16 年度全学共通科目「食べる! そのメカニズム」, 新潟, 2004 年 4 月 16 日.
- 3) 田口 洋: 「離乳」そして「食べる」. 平成 16 年度全学共通科目「食べる! そのメカニズム」, 新潟, 2004 年 6 月 4 日.
- 4) 田口 洋: 幼若歯外傷への対応. 平成 16 年度歯科臨床研修医セミナー, 新潟, 2004 年 7 月 21 日.
- 5) 野田 忠: 「食べる!」まとめ. 平成 16 年度全学共通科目「食べる! そのメカニズム」, 新潟, 2004 年 7 月 23 日.
- 6) 野田 忠: 食べるの科学. 平成 16 年度新潟大学模擬授業「キミも新大生!」, 新潟, 2004 年 8 月 8 日.
- 7) 野田 忠: 食べるの科学. 平成 16 年度全学共通科目「食べる 楽しく食べる」, 新潟, 2004 年 10 月 1 日.
- 8) 田口 洋: 上手に「食べる」. 平成 16 年度全学共通科目「食べる 楽しく食べる」, 新潟, 2004 年 10 月 8 日.
- 9) 田口 洋: 乳歯のむし歯の悪影響と予防. 新潟大学医歯学総合病院口蓋裂診療班母親教室, 新潟, 2004 年 10 月 12 日.
- 10) 大島 邦子: 自閉症患者の歯科治療. 平成 16 年度歯科臨床研修医セミナー, 新潟, 2004 年 10 月 13 日.
- 11) 大島邦子: 口腔の健康と「食べる」. 平成 16 年度全学共通科目「食べる 楽しく食べる」, 新潟, 2004 年 10 月 15 日.
- 12) 富沢美恵子: 小児の口腔疾患の見方・考え方. 平成 16 年度歯科臨床研修医セミナー, 新潟, 2004 年 10 月 27 日.
- 13) 野田 忠, 田口 洋: 子どもの『食べる』 その成育をみつめて, 新潟大学教養講義『食べる』公開セミナー, 新潟, 2004 年 11 月 27 日.
- 14) 野田 忠: 食べるの科学. 三条高校総合学習「大学教授講話」, 三条, 2004 年 12 月 3 日.
- 15) 野田 忠: 「食べる」まとめ. 平成 16 年度全学共通科目「食べる 楽しく食べる」, 新潟, 2005 年 1 月 28 日.
- 16) 野田 忠: 子どもの『食べる』. 新潟市立興野保育園講演会, 新潟, 2005 年 2 月 10 日.

#### 顎顔面放射線学分野

#### 【論文】

- 1) Yamada K, Saito I, Hayashi T: Observation of three cases of temporomandibular joint osteoarthritis and mandibular morphology during adolescence using helical CT. J Oral Rehabil, 31(4): 298-305, 2004.
- 2) Yamada K, Tsuruta A, Hanada K, Hayashi T: Morphology of articular eminence in temporomandibular joints and condylar bone change. J Oral Rehabil, 31(5): 438-444, 2004.
- 3) Tsuruta A, Yamada K, Hanada K, Hosogai A, Kohno S, Koyama J, Hayashi T: The relationship between morphological changes of the condyle and condylar position in the glenoid fossa. J of Orofacial Pain, 18(2): 148-155, 2004
- 4) Tsuruta A, Yamada K, Hanada K, Koyama J, Hayashi T, Hosogai A, Kohno S: Comparison of condylar positions at intercusp and reference positions in patients with condylar bone change. J Oral Rehabil, 31(7): 640-646, 2004
- 5) 林 孝文, 勝良剛詞, 平 周三, 新垣 晋, 星名秀行: 頸部郭清術後に認められる内頸動脈に沿った紡錘形結節状構造の画像所見. 頭頸部癌, 30(4): 630-634, 2004.

#### 【講演・シンポジウム】

- 1) 林 孝文: 顎顔面領域の超音波診断. 新潟大学歯学部同窓会・総会学術講演会, 新潟市(学内), 2004 年 4 月 24 日.
- 2) 林 孝文: 顎顔面口腔領域の軟部組織の画像診断. 平成 16 年度新潟歯学会教授就任講演, 新潟市(学内), 2004 年 7 月 10 日.
- 3) 林 孝文: 画像診断のトピックス. 新潟大学歯学部同窓会福島県支部学術講演会, 福島市, 2004 年 7 月 17 日.
- 4) 林 孝文: 歯科臨床における画像診断の展開. 新潟大学歯学部同窓会群馬県支部学術講演会, 伊香保町, 2004 年 9 月 11 日.
- 5) 林 孝文. - 新潟大学歯学部における PBL - . 日本歯科放射線学会教育委員会主催講演会・シンポジウム「わが国の歯学教育における PBL の展開」, 東京, 2005 年 3 月 5 日.

#### 【学会発表】

- 1) Katsura K, Hayashi T, Sasai Keisuke: Oral hygiene is an important factor for the mandibular bone

- complications after radiotherapy. 90th Scientific Assembly and Annual Meeting of Radiological Society of North America, Chicago, Illinois, 90th Scientific Assembly and Annual Meeting Program, p180, November 28, 2004 - December 3, 2004.
- 2) 田中 礼, 林 孝文: Skeletal Class II 症例における下顎頭の吸収性骨変化と下顎骨形態との関係 - CTによる三次元計測 - . 第14回日本顎変形症学会総会, 福岡市, 2004年5月26日.
- 3) 小山純市, 西山秀昌, 林 孝文, 山田一尋, 高木律男, 齊藤 力: 顎関節症患者における下顎頭骨変化の研究. 平成16年度新潟歯学会総会, 新潟市, 2004年4月24日. 新潟歯学会雑誌, 34巻(1), 73ページ, 2004年.
- 4) 田中 礼, 西山秀昌, 林 孝文, 星名秀行, 鈴木 誠, 朔 敬: SAPHO症候群と考えられる下顎骨骨髓炎の2症例. 日本歯科放射線学会第9回臨床画像大会, 名古屋市, 2004年5月29日, 歯科放射線, 44(3), 198-199頁, 2004年.
- 5) 林 孝文, 田中 礼, 西山秀昌, 星名由紀子, 程ジュン, 朔 敬: 口蓋に発生した intraductal papilloma の1例. 日本歯科放射線学会第9回臨床画像大会, 名古屋市, 2004年5月29日, 歯科放射線, 44(3), 188-189頁, 2004年.
- 6) 西山秀昌, 田中 礼, 林 孝文, 依田浩子, 朔 敬: 生活歯の根尖病巣?. 日本歯科放射線学会第9回臨床画像大会, 名古屋市, 2004年5月29日, 歯科放射線, 44(3), 200-201頁, 2004年.
- 7) 林 孝文, 勝良剛詞, 益子典子, 平 周三, 新垣 晋, 星名秀行: 顎部郭清術後に明瞭化した, 内頸動脈に沿った紡錘形結節状構造の画像所見. 第28回日本頭頸部腫瘍学会, 福岡市, 2004年6月17日, 頭頸部腫瘍, 30(2), 218頁, 2004年.
- 8) 勝良剛詞, 平 周三, 林 孝文: 造影CTによる頭頸部癌患者の頸部郭清術後の正常経過. 第28回日本頭頸部腫瘍学会, 福岡市, 2004年6月17日, 日本頭頸部腫瘍, 30(2), 309頁, 2004年.
- 9) 大鳥居淳, 高木律男, 星名秀行, 安島久雄, 大島 賢, 林 孝文: 右耳下腺部に生じた血管腫の1例. 第17回日本顎関節学会総会・学術大会, 新潟市, 2004年7月4日.
- 10) 荒井良明, 寺田員人, 高木律男, 西山秀昌, 山田一尋, 高田佳之, 小野由起子, 安島久雄, 櫻井直樹, 井伊直子: 本院における10年間(1994-2003)の顎関節症治療の臨床統計学的検討. 第17回日本顎関節学会総会・学術大会, 新潟市, 2004年7月4日~5日.
- 11) 櫻井直樹, 河野正司, 林 孝文, 野村修一, 寺田員人, 荒井良明, 鈴木一郎, 星名秀行, 山田一尋, 松崎正樹: 顎関節症遠隔診断支援システム構築のための予備的調査. 第17回日本顎関節学会総会・学術大会, 新潟市, 2004年7月4日~5日.
- 12) 寺尾恵美子, 星名秀行, 新垣 晋, 林 孝文, 高木律男: 口腔腫瘍外来: 第3報 舌・口底癌術後の口腔および構音機能の評価と治療. 平成16年度新潟歯学会第1回例会, 新潟市, 2004年7月10日.
- 13) 林 孝文, 田中 礼, 小山純市, 平 周三, 勝良剛詞, 西山秀昌: 口腔癌頸部リンパ節転移診断のためのヘリカルCTの撮影条件 - 造影前と造影後遅延期相について - . 第45回日本歯科放射線学会総会・学術大会, 広島市, 2004年9月17日~18日, 歯科放射線, 44(4), 262頁, 2004年.
- 14) 勝良剛詞, 田中 礼, 小山純市, 平 周三, 西山秀昌, 林 孝文: 頭頸部癌患者の造影CTによる頸部郭清術後の正常過程. 第45回日本歯科放射線学会総会・学術大会, 広島市, 2004年9月17日~18日, 歯科放射線, 44(4), 279頁, 2004年.
- 15) 西山秀昌, 田中 礼, 小山純市, 平 周三, 勝良剛詞, 林 孝文: 側斜位経頭蓋撮影法で認められる結節上方の斜面と下顎頭前方運動限界との関係について. 第45回日本歯科放射線学会総会・学術大会, 広島市, 2004年9月17日~18日, 歯科放射線, 44(4), 249頁, 2004年.
- 16) 田中 礼, 平 周三, 小山純市, 勝良剛詞, 西山秀昌, 林 孝文: 顎変形症症例の術前CT検査における画像診断項目の検討. 第45回日本歯科放射線学会総会・学術大会, 広島市, 2004年9月17日~18日, 歯科放射線, 44(4), 261頁, 2004年.
- 17) 田中 礼, 林 孝文, 西山秀昌: SAPHO症候群の一症候としての下顎骨慢性骨髓炎. 第95回新潟臨床放射線学会, 新潟市, 2004年12月18日.
- 18) 林 孝文, 勝良剛詞, 平 周三: 正常舌粘膜の超音波所見 - 探触子による差について - . 第23回日本口腔腫瘍学会総会・学術大会, 東京, 2005年2月4日.

## 【研究会発表】

- 1) 勝良剛詞, 林 孝文, 新垣 晋, 星名秀行, 清田義和, 笹井啓資, 佐藤克郎, 花澤秀行: 新潟大学医歯学総合病院における頭頸部癌医療 - 患者に優しい癌医療をめざして - . 第18回放射線治療懇話会, 広島市, 2004年9月16日.

## 【研究成果報告書】

- 1) 研究代表者 林 孝文: 口腔癌頸部リンパ節転移診断におけるらせん走査型CTの至適撮影条件の検討. 2001年~2004年度科学研究費補助金, 基盤研究

- (C)(2), 課題番号 13671965, 2004 年
- 2) 研究代表者 田中 礼: 顎・顔面領域における多列検出器 CT の臨床応用に関する研究. 2001 年 ~ 2004 年度科学研究費補助金, 基盤研究 (C)(2), 課題番号 13671964, 2004 年
- 3) 研究代表者 勝良剛詞: 癌・放射線治療による晩期有害事象のリスクファクターの特定と予防管理システムの考案. 2003 年 ~ 2004 年度科学研究費補助金, 若手研究 (B), 課題番号 15791072-00, 2004 年.
- 4) 研究代表者 西山秀昌: 断面画像サブトラクション法による下顎動態 3 次元解析システムの構築. 2004 年 - 2005 年度科学研究費補助金, 萌芽研究, 課題番号 16659518, 2004 年.

### 摂食・嚥下障害学分野

#### 【論文】

- 1) Okayasu I, Yamada Y, Maeda T, Yoshida N, Koga Y, Oi K: The involvement of brain-derived neurotrophic factor in the pattern generator of mastication. *Brain Res*, 1016: 40-47, 2004.
- 2) Ariyasinghe S, Inoue M, Yamamura K, Harasawa Y, Kurose M, Yamada Y: Coordination of jaw and extrinsic tongue muscle activity during rhythmic jaw movements in anesthetized rabbits. *Brain Res.*, 1016(2):201-216, 2004.
- 3) Inoue M, Ariyasinghe S, Yamamura K, Harasawa Y, Yamada Y: Extrinsic tongue and suprahyoid muscle activities during mastication in freely feeding rabbits. *Brain Res.*, 1021(2):173-182, 2004.
- 4) Inoue M, Harasawa Y, Yamamura K, Ariyasinghe S, Yamada Y: Effects of food consistency on the pattern of extrinsic tongue muscle activities during mastication in freely moving rabbits. *Neurosci Lett.*, 368(2):192-196, 2004.
- 5) Ueda K, Yamada Y, Toyosato A, Nomura S, Saito E: Effects of functional training of dysphagia to prevent pneumonia for patients on tube feeding. *Gerodontology*, 21: 108-111, 2004.
- 6) Watanabe Y, Abe S, Ishikawa T, Yamada Y, Yamane G: Cortical regulation during the early stage of initiation of voluntary swallowing in humans. *Dysphagia*, 19: 100-108, 2004.
- 7) Mishima R, Kudo T, Tsunetsugu Y, Miyazaki Y, Yamamura C, Yamada Y: Effects of sounds generated by a dental turbine and a stream on regional cerebral blood flow and cardiovascular responses. *Odontology*, 92: 54-60, 2004.
- 8) Miyaoka S, Hirano H, Miyaoka Y, Yamada Y: Head movement associated with performance of mandibular tasks. *J. Oral Rehabil.*, 31: 843-850, 2004.
- 9) Asatsuma M, Ito S, Watanabe M, Takeishi H, Nomura S, Wada Y, Nakano M, Gejyo F, Igarashi A: Increase in the ratio of matrix metalloproteinase-9 to tissue inhibitor of metalloproteinases-1 in saliva from patients with primary Sjögren's syndrome. *Clinica Chimica Acta* 345: 99-104 2004.
- 10) Watanabe M, Asatsuma M, Ikui A, Ikeda M, Yamada Y, Nomura S, Igarashi A: Measurements of several metallic elements and matrix metalloproteinases (MMPs) in saliva from patients with taste disorder. *Chem. Senses*, 30(2): 121-125, 2005.
- 11) Kawahara Y, Hirano H, Saito Y, Yamada K: A novel system to measure head and trunk posture during daily activities. *J. Jpn. Soc. Stomatognath. Funct.*, 11(2): 9-16, 2005.
- 12) Yamada Y, Yamamura K, Inoue M: Coordination of cranial motoneurons during mastication. *Resp. Physiol. Neurobiol.* 2005 (in press).
- 13) Kurose M, Yamamura K, Noguchi M, Inoue M, Ootaki S, Yamada Y: Modulation of jaw reflexes induced by noxious stimulation to the muscle in anesthetized rats. *Brain Res.*, 1041(1): 72-86, 2005.
- 14) Miyaoka S, Hirano H, Ashida I, Miyaoka Y, Yamada Y: Analysis of head movements coupled with trunk drift in healthy subjects. *J. Medical & Biological Engineering & Computing*, 2005 (in press).
- 15) Fukushima S, Shingai T, Takahashi Y, Taguchi Y, Noda T, Yamada Y: Genesis of the decrement of intraluminal pressure in the UES during swallowing in rabbits. *Brain Res.*, 1044(1): 122-126, 2005.
- 16) 興地隆史, 福島正義, 吉羽邦彦, 小林 博, 葭原明弘, 星名秀行, 富沢美恵子, 高木律男, 前田健康, 山田好秋: 客観的臨床能力試験 (OSCE) における概略評定の信頼性と妥当性 平成 15 年度本学歯学部 OSCE の解析 . 日本歯科医学教育学会雑誌, 20(1): 135-141, 2004.
- 17) 安島久雄, 小野和宏, 前田健康, 永田昌毅, 高木律男, 山田好秋, 興地隆史, 魚島勝美, 葭原明弘, 花田晃治: 歯学教育プログラムへの P B L 教育の導入 南カリフォルニア大学歯学部における実態調査 . 日本歯科医学教育学会雑誌, 20(1): 166-173, 2004 .
- 18) 渡辺しき子, 平野秀利, 山田好秋: 腹臥位への体位